



2023年10月25日

日本プライムリアルティ投資法人向けグリーンローンの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年10月25日（水）、日本プライムリアルティ投資法人（執行役員 城崎 好浩、以下「JPR」）に対し、同社が設定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク（以下「本フレームワーク」）を活用したグリーンローンを実行しましたのでお知らせします。

貸出先のJPRは、東京建物株式会社をスポンサーとする、オフィスと都市型商業施設等による複合型J-REITです。同社は、環境に配慮した運営・安全安心の提供等を柱とした「JPRブランド戦略」を策定し、サステナビリティへの取り組みを経営戦略上の最優先課題と位置付け、社会課題に対する取組みを進めています。

JPRが策定した本フレームワークでは、資金使途を優れた環境性能を有する物件の取得資金等に限定することで、社会全体の環境改善に貢献していくことを目的としており、今回、当行は本フレームワークを活用し、グリーンローンを実行しました。

当行は、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

以上

【フレームワーク型グリーンローン概要】

借入人	日本プライムリアルティ投資法人
実行日	2023年10月25日（水）
融資金額	10億円
貸出形態	証書貸付
資金使途	JPR日本橋堀留ビル(CASBEE [※] 不動産評価認証取得)の取得資金に係るリファイナンス資金
第三者意見	株式会社日本格付研究所

※「Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）」の略称。グリーンビルディング認証の1つ。